

科 目	平成17年度上半期末		科 目	平成17年度上半期末				
	金額	構成比		金額	構成比			
資産の部	現金及び預貯金	2,325	0.9	負債の部	保険契約準備金	225,170	88.3	
	コールローン	2,700	1.1		支払備金	1,576	0.6	
	買入金銭債権	898	0.4		責任準備金	218,577	85.7	
	金銭の信託	100	0.0		社員配当準備金	5,016	2.0	
	有価証券	163,579	64.1		その他負債	7,448	2.9	
	うち公社債	91,489	35.9		退職給付引当金	501	0.2	
	うち株式	42,703	16.7		偶発損失引当金	692	0.3	
	うち外国証券	28,200	11.1		価格変動準備金	1,945	0.8	
	貸付金	70,111	27.5		繰延税金負債	1,162	0.5	
	不動産及び動産	12,874	5.0		再評価に係る繰延税金負債	487	0.2	
	うち土地	7,780	3.0		負債の部合計	237,409	93.0	
	うち建物	4,996	2.0		資本の部	基金	1,200	0.5
	その他資産	2,637	1.0		基金償却積立金	2,300	0.9	
	貸倒引当金	85	0.0		再評価積立金	4	0.0	
	資産の部合計	255,143	100.0		剰余金	1,982	0.8	
					損失てん補準備金	54	0.0	
					任意積立金	1,081	0.4	
			中間未処分剰余金	846	0.3			
			土地再評価差額金	656	0.3			
			株式等評価差額金	11,590	4.5			
			資本の部合計	17,734	7.0			
			負債及び資本の部合計	255,143	100.0			

科 目	平成17年度上半期	
	金額	百分比
経常収益	18,745	100.0
保険料等収入	13,755	
うち保険料	13,745	
資産運用収益	3,424	
うち利息及び配当金等収入	2,451	
うち有価証券売却益	35	
うち特別勘定資産運用益	699	
その他経常収益	1,565	
うち責任準備金戻入額	202	
経常費用	17,727	94.6
保険金等支払金	14,089	
うち保険金	4,996	
うち年金	1,453	
うち給付金	2,813	
責任準備金等繰入額	1	
資産運用費用	530	
うち有価証券売却損	261	
うち有価証券評価損	92	
事業費	1,719	
その他経常費用	1,386	
経常利益( = - )	1,017	5.4
特別利益	23	0.1
うち不動産動産等処分益	3	
うち貸倒引当金戻入額	19	
特別損失	126	0.7
うち不動産動産等処分損	57	
うち減損損失	35	
税引前中間純剰余( = + - )	914	4.9
法人税及び住民税	482	2.6
法人税等調整額	394	2.1
中間純剰余( = - - )	826	4.4
土地再評価差額金取崩額	13	0.1
任意積立金目的取崩額	7	0.0
中間未処分剰余金( = + + )	846	4.5

**貸借対照表(要旨)について**

「資産の部」  
生命保険会社の資産の部は、一般の企業のような流動・固定の区分ではなく、どのように運用しているのかわかるように資産運用の形態(現金及び預貯金、有価証券、貸付金、不動産及び動産など)により区分しています。

「負債の部」  
生命保険会社の負債として、保険業法の規定により、将来の保険金・年金・給付金の支払いに備え、ご契約者から払い込まれた保険料などをと、責任準備金の積立が義務づけられています。負債の部は、この責任準備金などの保険契約準備金が大部分を構成しています。

「資本の部」  
相互会社の資本の部は、株式会社の資本金に相当する基金や基金償却積立金、土地再評価にともなう土地再評価差額金、その他有価証券の時価評価による株式等評価差額金などによって構成されています。

**損益計算書(要旨)について**

生命保険会社では、一般の企業のような営業損益、営業外損益、特別損益という区分ではなく、経常損益、特別損益の2つの区分になります。経常損益は、保険にかかわる損益と資産運用にかかわる損益およびそれ以外の損益で構成され、経常収益と経常費用に分けられます。経常収益には保険料等収入や資産運用収益などが記載され、経常費用には保険金等支払金や資産運用費用、事業費などが記載されています。この経常収益と経常費用の差額が経常利益となります。この経常利益に特別損益を加減算したものが税引前中間純剰余となり、これに税調整等を行ない、中間純剰余が算出されます。

当社の格付(平成17年11月1日時点)

「格付」とは、会社の収益力・財務状況などを、さまざまな角度から総合的に評価し、わかりやすい記号で表わしたものです。

(株)格付投資情報センター (R&I)	(株)日本格付研究所 (JCR)
保険金支払能力格付 <b>A+</b>	保険金支払能力格付 <b>A+</b>
スタンダード&プアーズ (S&P)	フィッチ・レーティングス
保険財務力格付 <b>A-</b>	保険会社財務格付 <b>A</b>
	AMベスト社
	保険財務力格付 <b>A</b> (Excellent)

項 目	平成16年度上半期	平成17年度上半期
基礎利益 A[ - ]	2,346	2,058
基礎収益	20,225	19,433
保険料等収入	15,288	13,755
資産運用収益(注1)(注2)	2,611	3,177
その他経常収益(注2)	2,325	2,499
基礎費用	17,879	17,374
保険金等支払金	14,625	14,089
責任準備金等繰入額	1	1
資産運用費用(注2)	166	176
事業費	1,830	1,719
その他経常費用	1,255	1,386
キャピタル損益 B	204	106
臨時損益 C	247	934
経常利益 A + B + C	1,893	1,017

(注1)資産運用収益には、金銭の信託運用損益および売買目的有価証券運用損益のうち、利息及び配当金等収入に相当する金額を含みます。  
(注2)損益計算書上の資産運用収益・費用およびその他経常収益のうち、キャピタル損益および臨時損益に相当する金額を除いています。

区 分	平成16年度末	平成17年度上半期末
破綻先債権額	7	8
延滞債権額	83	83
3ヵ月以上延滞債権額	-	-
貸付条件緩和債権額	323	307
合計	414	398
(貸付残高に対する比率)	0.58%	0.57%
(保全率)注)	92.6%	92.9%

(注)保全率とは、リスク管理債権額に対する、担保、保証、貸倒引当金等で保全された債権額の割合です。

区 分	平成16年度末			平成17年度上半期末		
	帳簿価額	時価	含み損益	帳簿価額	時価	含み損益
公社債	84,322	86,629	2,306	89,170	90,574	1,404
株式	22,122	33,227	11,104	22,017	37,210	15,192
外国証券	24,331	25,933	1,602	21,576	24,089	2,513
その他共計(注2)	132,046	147,131	15,085	133,983	153,185	19,201

(注1)時価のある有価証券等の含み損益相当額を記載しています。  
(注2)「その他共計」には買入金銭債権を含みます。

項 目	平成16年度末	平成17年度上半期末
ソルベンシー・マージン総額(A)	30,814	35,739
資本の部合計(注2)	5,617	5,420
価格変動準備金	1,945	1,945
危険準備金	5,701	6,636
一般貸倒引当金	43	40
その他有価証券の評価差額 税効果控除前)×90%	12,036	16,337
土地含み損益(注3)	333	330
負債性資本調達手段等(劣後ローン、劣後債等)	1,000	1,000
控除項目	-	-
その他(保険契約準備金の一部、税効果相当額等)	4,802	4,689
リスクの合計額(B) $\sqrt{^2 + ( + + )^2} +$	6,920	7,209
保険リスク相当額	2,098	2,028
予定利率リスク相当額	1,233	1,232
資産運用リスク相当額	5,182	5,442
経営管理リスク相当額	170	175
最低保証リスク相当額	-	60
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	890.5%	991.4%

(注1)上記は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
(注2)「資本の部合計」には社外流出予定額およびその他有価証券の評価差額金を除いた金額を記載しています。  
(注3)「土地含み損益」には再評価後の時価変動による含み損益を記載しています。「土地の再評価に関する法律」に基づき、明治生命は平成11年度末に、安田生命は平成12年度末に再評価を実施しました。

	平成16年度末	平成17年度上半期末
実質純資産額	32,841	36,894
(一般勘定資産に対する比率)	13.4%	14.9%

(注)「保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令」第3条第2項の規定に基づき算出しています。

正式名称	明治安田生命保険相互会社 Meiji Yasuda Life Insurance Company
総資産	25兆5,143億円
基金総額	3,500億円(基金償却積立金を含む)
保有契約高	269兆2,972億円(個人保険・個人年金保険・団体保険の合計)
新契約高	4兆2,199億円(個人保険・個人年金保険 / 平成17年4~9月)
社員(契約者)数	7,215,049人(平成17年3月末)
従業員数	43,080人(うち営業職員34,018人)
営業拠点数	支社 / 98 営業所 / 1,454 法人部 / 25(平成17年10月1日)